

# I 令和7年度 県土整備部における主要施策の体系

令和7年2月

◎…新規、拡充

## 1 安全・安心で持続可能な暮らしを確保する県土強靭化の推進

### (1)激甚化・頻発化する気象災害に強い県土づくりの推進

～令和6年7月の大雨で被災した公共土木施設の復旧・改良及び対策の強化～  
(災害復旧・改良復旧)

- ・建設災害復旧事業費（うち令和6年7月大雨関係） 13,502,888千円
- ・建設災害関連改良対策事業費（うち令和6年7月大雨関係） 945,000千円

（事前防災対策）

◎河川維持修繕費、河川整備単独事業費（うち災害防除関係） 638,840千円

堤防機能維持のための環境整備、点検及び予防修繕の充実による事前防災対策の強化

◎土砂災害警戒避難情報提供事業費（うち基礎調査関係） 921,000千円

新たに抽出した土砂災害が発生するおそれのある箇所の土砂災害警戒区域等指定に向けた基礎調査の推進

～国や市町村等との連携による最上川水系などの「流域治水」の推進～

（ハード対策）

・河川整備補助事業費、河川整備単独事業費、国直轄河川事業費負担金 14,093,692千円（R7:3,386,120千円）

最上川水系流域治水プロジェクト等に基づく、浸水被害の軽減を図るための計画的な河川整備の推進

・河川流下能力向上・持続化対策事業費 800,000千円

河川の流下能力確保のため、堆積土砂や支障木の撤去等の推進  
(ソフト対策)

・洪水警戒情報提供事業費、土砂災害警戒避難情報提供事業費（うち情報基盤整備関係） 73,500千円

雨量や河川の水位、土砂災害危険度情報などの効果的な県民への提供の推進

～災害・雪に強い地域づくりの推進～

（道路改築・無電柱化）

・道路改築事業費、交通安全道路事業費、街路整備事業費（うち緊急輸送道路整備、無電柱化） 7,624,594千円（R7:3,696,643千円）

（土砂災害対策等）

・土砂災害対策事業費（砂防、地すべり、急傾斜地） 5,271,659千円（R7:2,199,359千円）

土石流等の土砂災害を防止するための砂防えん堤や地すべり防止施設の整備等  
(住宅耐震化)

◎良質住宅ストック形成推進事業費（うち住宅耐震改修支援関係） 16,347千円

住宅の耐震改修及び減災対策に対する支援の強化

### (2)社会インフラ等の効率的・効果的な更新・整備等の推進

◎道路施設長寿命化対策事業費、河川管理施設長寿命化対策事業費、砂防関係施設長寿命化対策事業費、空港安全対策事業費（うち空港施設長寿命化対策、港湾施設長寿命化対策事業費） 16,403,306千円（R7:7,592,346千円）

公共土木施設の耐震化をはじめとした長寿命化対策（点検、補修、更新）、緊急自然災害防止対策事業費を活用した、劣化状況に応じた効果的な道路舗装のメンテナンスの実施



砂防施設（人家、避難所の保全）

### (3)カーボンニュートラルの実現に向けた県土づくりの推進

・酒田港整備事業費、国直轄港湾事業費負担金、酒田港施設整備費【特別会計】（うち基地港湾整備関係） 7,711,100千円（R7:6,775,600千円）

洋上風力発電の拠点となる酒田港の埋立護岸、ふ頭用地等の整備

◎酒田港施設整備費【特別会計】（うち上屋施設整備関係） 53,500千円

高砂ふ頭西上屋への太陽光設備の導入に向けた調査・設計及び上屋照明灯のLED化の推進

・流域下水道事業（うち汚泥再生利用関係） 448,585千円

流域下水道事業で発生する下水汚泥の活用による堆肥化や消化ガス発電等の実施



## 2 交流を支える交通ネットワークの充実強化

・国直轄道路事業費負担金 8,467,507千円（R7:7,794,507千円）

国直轄高規格道路等の整備促進（県が事業費の一部を負担）

・道路改築事業費 6,916,909千円（R7:3,029,908千円）

ICアクセス道路等の整備、県管理の国道や県道における道路改良やバイパスの整備

◎空港整備事業費 986,453千円

山形空港及び庄内空港における滑走路等舗装改良、航空灯火更新等

山形空港及び庄内空港の機能強化に向けた将来ビジョンの検討

・酒田港整備事業費（うち外航クルーズ船受入体制整備関係） 13,110千円

外航クルーズ船受入れのための保安対策の実施

米沢川西バイパス

喜多方市

喜多方市街地

喜多方市

道路改築事業  
(国)287号  
(米沢市～川西町)

## 3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

・まちなか賑わい空間形成事業費 30,000千円

地元自治体や関係機関と連携したまちなかの賑わいのため、道路等の空間形成とまちづくりの一体的な推進

・都市公園活用推進事業費 732,541千円

都市公園の魅力向上に向けた計画的な施設更新及び利用者のための環境整備

・交通安全道路事業費 4,039,805千円（R7:2,683,589千円）

事故危険箇所、交通渋滞の解消のための交差点改良や、通学路の合同点検を踏まえた歩道整備等の安全対策の実施

・流域下水道事業【公営企業会計】（うち流域下水道整備関係） 2,639,224千円（R7:2,529,224千円）

快適で安全な生活環境の確保のための、下水道施設の点検・更新等の実施

◎やまがたの誇れる景観魅力発信事業費 1,195千円

景観ファンクラブの運営及び景観ビューポイントサポーターへの感謝状贈呈等

・良質住宅ストック形成推進事業費（うち新築・リフォーム支援関係） 603,776千円

快適に長く暮らすことができる住宅の新築及びリフォームに対する支援



まちなか賑わいワークショップ

通学路の合同点検

## 4 建設DXによる生産性向上と人材の育成・確保

・建設DX推進事業費 19,120千円

山形県建設DX推進戦略に基づく整備DX、メンテDX、行政DX、人材DXの推進、3次元データを扱うための環境整備やICT関連研修等による受発注者双方の人材育成

・道路空間DX事業費 3,520千円

県管理道路の3次元点群データ（仮想空間）の活用による効率的な道路維持の実施

・建設業魅力発信事業費 2,044千円

建設業の魅力を中学生等の若い世代に発信していくためのコンテンツ作成への支援

・建設業人手不足対策事業費 4,117千円

多様な人材の活用に関するセミナーの開催及び女性のキャリア形成、外国人材定着促進のための資格取得等支援

・やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費 6,015千円

高校生等を対象とした大工職人の魅力を伝えるセミナーの開催、若手大工の技能習得に対する支援

